

## 関東甲信越支部長活動報告

2010年7月



支部長 上浪 寛

### 支部執行部からのメッセージ

UIA 東京大会まであと1年余りとなった7月末のUIA ウィーク期間中に、UIA 本部から総勢50人程の外国人建築家を迎えました。JOB(UIA 東京大会日本組織委員会)の役割とは別にUIA 日本支部としてJIAが持つ大事な役割を再認識する1週間となりました。29日に新木場の木材会館で開かれたJIA レセプションパーティーは参加者300人に及ぶ盛会となりました。10月7～9日に北九州小倉を会場とするJIA大会が開かれます。10月9日には関東甲信越支部主催連続職能シンポジウム、並びに滅多に人前で話すことがない谷口吉生氏の講演があります。45日前(8/22頃)までに予約すれば飛行機運賃が約4割、28日前までならば約半額で済みますので、ぜひ大勢の会員参加をお願いいたします。本部では「組織再編」「財政再建」「法・資格制度」の3つの諮問会議を中心に30以上有った委員会を約20までに再編・統合を検討中です。支部でも支部委員会の委員長をメンバーとする「支部組織再編会議」を設け、委員会の活性を促すため来年度に向けた組織再編を検討することにしました。本部、支部のミッションを明確にし、ボランティア活動に相応しい新陳代謝する仕組みを作り、組織の活性化を目指したいと思います。また賛助会員の皆様も、交流委員会に限らず積極的に委員会に参加し活動できるような運営を目指したいと思います。

### 支部長活動報告

- 1日 JIA 関東甲信越支部相談委員会(報告会)が開かれた。地域会同様市民との接点になる活動だ。全国で600件ほどの相談が持ちかけられ、その内の400件が関東甲信越支部である。偏りのない公平な立場というJIAらしい役割が発揮できる活動だ。
- 6日 JOB 実行委員会(小倉会長:4回開催/年)、諮問委員会(榎議長:1回開催/年)の合同会議が東京国際フォーラムで開かれた。UIA 大会開催まであと1年余りとなった。日本は先端を走ってきた、という世界中からの期待感が披露された。皇族のご臨席もかなり現実的になり、正に国を挙げてのイベントとなる事が報告された。夕刻よりアーキテクト・ガーデン実行委員会

- が開かれた。今年も恒例のアーキテクト・ガーデンが10月27日(水)～29日(金)にJIA本部を中心として、また11月1日(月)～5日(金)にINAX銀座を中心で開催する。今年テーマに「デザインという未来」を掲げ、あと1年足らずとなるUIA東京大会のプレイベントと位置付け、社会へのアピールを展開していく。
- 9日 支部4役会議が開かれた。3つの諮問会議を中心とした本部組織再編を受けて支部委員長をメンバーとする支部組織再編会議について協議した。
- 12日 資格制度委員会(河野進委員長)が開かれた。委員会の課題整理としてオープン化の総括、本部評議会の構成、JIA会員資格と登録建築家資格の整合性、大会との緊密な協議と方向性が示された。更に2011年UIA東京大会に向けて、建築生産システム全体、建築家資格の国際基準への整備という課題を、実現ないし方向付けを明確にする絶好のチャンスである事を示された。
- 14日 本部組織再編諮問会議が開かれた。JIAの公益事業比率実態調査を本部、支部、全国地域会を対象に行った結果報告が行われた。公益事業比率は50%を越えた程度だが、会員のボランティアとしての無償役務は計算に入っていないので今後は集計していく必要が有る。会としての目的、方向性を明確にし、それに相応しい法人形態を選択すべきであろう。
- 15日 JOB広報部会が開かれた。国広部会長の直接外交でロシア、中国など数百人規模の参加者が大会参加する予定。建築業界団体からの参加を積極的に呼び掛ける具体策が話し合われた。支部アーキテクト・ガーデンでUIA東京大会300日前イベントを企画する。
- 16日 全国支部長会議が北海道札幌郊外で開かれた。各支部からの報告があり、支部からのUIA大会支援状況や参加登録などについて話し合われた。関東甲信越支部では7月15日の時点で会費納入率が約65%、会費納入者の81.8%の会員にUIA大会支部支援金を納めていただいた事を報告した。10月のJIA北九州大会を成功させるため、関東甲信越支部から100名の参加者を依頼された。来年のUIA東京大会の1年前イベントとして成功させるためにも積極的な参加を募りたいと思う。すでに大量のフグが用意されているそうである。季節の良い小倉で全国のJIA会員と合流しましょう。
- 21日 定款改定WG(森岡主査)が頻繁に開かれ、JIAが行っている活動(事業)の公益性や、各公益法人で問題となっている特定資産留保金などの洗い出し、新JIA定款の変更案などを協議している。国際委員会では29日の本部UIA理事を迎えてのJIAレセプションパーティー準備について頻繁にミーティングを開いている。実際に動ける委員会メンバーは非常に少なく、関東甲信越支部執行部も参加しているが、参加人数が300人程度になりそうなパーティーを切り盛りするのは大変だと実感する。

- 22日 支部交流委員会Eグループの勉強会が屋形船の上で納涼を兼ねて行われた。
- 23日 本日は地域サミットが開かれる。それに先立つ支部常任幹事会では支部4役会議並びに支部長会議についての報告、協議が行われた。地域サミットでは3時間を掛けて23地域会の活動報告並びにUIA東京大会準備の進捗報告、本部諮問会議の状況報告と質疑応答が行われた。
- 26日 UIAウイークの始まりだ。28日のJIAレセプションパーティー準備に向けて国際委員会で最後の確認をする。
- 28日 UIA本部委員会のディレクターズミーティングがTIFで開かれた。夜はJOBによるウェルカムパーティーが建築家倶楽部でカジュアルに開催された。UIA関係者50名を迎え、総勢70名となる賑わったパーティーとなった。
- 29日 朝からTIFではUIA本部理事会が開かれた。木材会館ではUIA全国推進委員会が開かれ、全国の支部から支部長並びに推進委員長が参加した。午後2時半からは関東甲信越支部主催職能シンポジウムが開催された。今回は医師、弁護士、建築家によりそれぞれのプロフェッションの立場を語っていただき、建築家の社会的役割を多面的に考察し、あるべき建築家像及び制度についてディスカッションした。100人余りの参加者を迎えることができ有意義なシンポジウムとなった。その後、同じ会場を使ってJIAレセプションパーティーが開かれ、UIA本部理事や全国の支部長を含む約300人の参加者で国際色豊かなパーティーとなった。



支部長活動報告 2010年7月

2010年7月31日作成 上浪 寛



JIA九州大会は下をクリック

<http://www.jia2010.org/index.html>

UIA  
2011  
TOKYO DESIGN  
2050

September 25 - October 1, 2011